

第88期 報告書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで



株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

第88期（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）の事業内容をご報告するにあたりまして、ご挨拶申し上げます。

当社は昨年7月に会社創立60周年を迎えることができました。

これもひとえに株主の皆様をはじめ、お客様、関係者の皆様の温かいご支援とご愛顧の賜物であり、ここにあらためて感謝を申し上げます。

当期の連結決算業績につきましては、昨年後半からの世界経済の減速と、その煽りを受けた自動車メーカーの生産および販売台数の大幅な減少、市況価格の下落の影響等により取り扱いが減少し、前期に比し売上高、利益ともに減少しました。

■ フラッグシップ・メッセージ

**G VALUE**
with you

豊田通商グループは、「人・社会・地球との共存共栄をはかり、豊かな社会づくりに貢献する価値創造企業を目指す」という企業理念のもと、オープンでフェアな企業活動に努めるとともに社会的責任の遂行と地球環境の保全に取り組み、創造性を発揮して、お客様、株主、従業員、地域社会など、すべてのステークホルダーにご満足いただける「付加価値の提供」を経営の基本理念としております。

この実現に向け、豊田通商グループは、「G' VALUE with you」をフラッグシップ・メッセージに、3つの「G」を豊田通商グループにおける価値創造の基本要件としております。

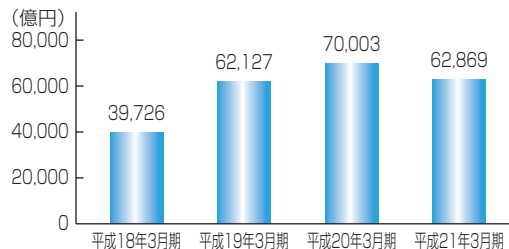
これにより、期末配当金につきまして、1株あたり8円とすることを第88回定時株主総会でご提案したいと存じます。なお、当期の1株あたりの配当金は、年間では中間配当金18円と合わせ、26円となり、前期配当金に比べ4円の減配となります。

本年度は2015年ビジョン実現に向けて、引き続き「種まきの加速と実行」のため必要な投資を行うとともに、リスクに備える「守り」にも十分留意し、「攻め」と「守り」の双方にバランスが取れた経営を実践してまいります。

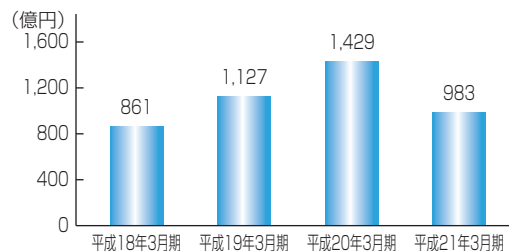
株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

取締役社長 清水順三

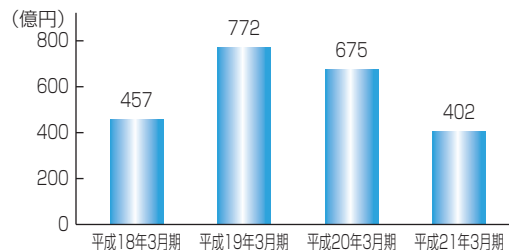
■ 売上高



■ 経常利益



■ 当期純利益



(注) 平成19年3月期より、「その他の営業収益」を「売上高」に含めるよう勘定科目の表示方法を変更しております。これに伴い平成18年3月期の数値につきましても同様に組替えて表示しております。

■ 豊田通商グループにおける価値創造の3つの基本要件

Global ~世界を舞台とした活動の展開

Glowing ~健康的にして燃えたつような意欲、情熱の保持

Generating ~新しい事業を創造し続けること

社員一人ひとりが、自分の「G」（目標や課題）を見つけ、それぞれの多彩な個性を集結させ、新たに生み出していく価値が豊田通商グループの「G' Value」となります。また、あらゆるステークホルダーの皆様とともに（with you）、より豊かな「G' Value」を創り、その成果をともに分かち合いたい、そんな思いをこのメッセージに込めております。